2021 年度　関西医科大学　後期理系　第 1 問 (3)

問題　20 人の学生が 2 回の試験を実験した。1 回目の試験は 10 点満点で，2 回目の試験は 20 点満点である。これらの試験得点に対し，1 回目の試験得点を 4 倍，2 回目の試験得点を 3 倍に換算した試験得点を計算し，これらの得点の合計から 100 点満点の総合得点を算出した。下の表は，元の試験得点，換算した試験得点，総合得点から計算された数値をまとめたものである。表には，それぞれの得点から計算された，平均値，中央値，分散，標準偏差と，1 回目の試験得点と 2 回目の試験得点から計算された共分散と相関係数を記入する欄がある。

下の表中の キ ～ タ に入る数値を求めよ。なお，表に示された数値だけでは求められない場合は，数値ではなく×を記入すること。

注意：表の一部の数値は（　　）として，意図的に記入していない。

	元の試験得点		換算した試験得点		総合得点
	1 回目	2 回目	1 回目	2 回目	
平均値	6	11	ケ	33	セ
中央値	6.5	11.5	26	コ	ソ
分散	9	25	サ	（　　）	タ
標準偏差	キ	（　　）	（　　）	シ	（　　）
共分散	13.5		（　　）		
相関係数	ク		ス		

S_kanni2021B_01_03.pbm